

中田商事

【三重】中田商事（中田純一社長、三重県伊賀市）

は1日、2011年度の新体制を発表し、四日市営業所（四日市市）の副所長に



「一生懸命頑張りたい。ドライバーの喜びが何より好き」と話す岡本氏

岡本友希氏を抜擢（はってき）した。女性の営業所副所長は同社で初。

岡本氏は他社でドライバーなどを経験し、09年、中田商事に入社。車両12両、ドライバー11人を擁する四日市営業所で、配車業務お

岡本氏は「自分に副所長が務まるか不安もあったが、やる以上は一生懸命頑張りたい。責任重大だが、ドライバーの喜ぶ顔を見るのが何より好き。女性であることを意識せず自然体でいききたい」と話す。

初の女性副所長就任

業容拡大へ人材積極採用

よび営業を担当してきた。

中田社長は「とにかく意地を持っていて、簡単に諦めないし妥協もしない。女性だが『男気』にあふれた社員。管理職として十分に力を発揮できる」と、起用理由を説明する。

同社は今春、業容拡大へ

向けた人材採用も積極的に進んでいる。既に、本社営業所には男女各1人が入社。ドライバーを含め全営業所で計14人の増員を予定しており、4月中の採用を目指し面接を進めている。

中田氏は「昨年末に安全性優良事業所認定（GMマーク）を再取得し、1月には個人情報保護のためのプライバシーマーク（Pマーク）を取得した。社内のPDC



A（計画—実行—評価—改善）サイクルも平準化が進んでおり、ようやく会社の土台が整ってきた。今期は売上高20%増を目標にした」と力を込める。